

必ず伝えましょう！

妊娠中、授乳中の女性へ
妊娠を希望されている方、
妊娠されている可能性のある女性へ



薬によるお子様への影響には、大きな関心がおありかと思います。薬の中には、妊娠中や授乳中の使用が禁じられているものがあります。

妊娠されている可能性のある方、妊娠中の方、妊娠を希望されている方、授乳を行っている方は、受診時や薬の購入時に、医師や薬剤師に必ずお申し出ください。

疾患が妊娠状態に影響する事もあります。お子様にとってもお母様の健康は大切な事です。自己判断せず、適切な治療を受けて母子共に健やかに過ごしましょう。

「妊娠と薬」

妊娠中でも、妊娠何週目であるかその時期によって、薬のお子様への関わりやリスクが変化します。妊娠の状態や可能性を受診や薬の購入の度に、必ず伝えましょう。普段使用していた薬やビタミン剤などにも注意しましょう。

「授乳と薬」

薬の服用の可否だけでなく、お子様の状況（授乳回数、人工ミルクの使用、睡眠時間など）に合わせた服用時間の工夫などもあります。服薬中に授乳が必要な方は、医師、薬剤師にお話し下さい。

私たち薬剤師に
お気軽に
ご相談下さい♪



薬剤師

伝達の手段としてご活用下さい。

- 妊娠の可能性があります。
- 妊娠中です。
- 授乳中です。